

年間授業計画 様式例

墨田川 高等学校 令和5年度（1学年用） 教科 外国語 科目 ドイツ語

教科： 外国語 科 ドイツ語 単位数 2 単位

対象学年組：第 1 学年 A組～H組

使用教科書：（ 新ドイツ語コミュニケーション 独検4級対応 ）

教科 外国語

【知識及び技能】 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。

【思考力、判断力、表現力等】 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的话题や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを適切に表現したり伝えあったりすることができる力を身に付けている。

【学びに向かう力、人間性等】 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。

科目 ドイツ語

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
基本的な文法習得・発音の理解と訓練・語彙や表現の意味用法の学習を通じ、初級ドイツ語の総合的な技能（読む・聞く・話す・書く）の基盤を形成する	言語学習の総合的な学習を通じ、ドイツ語の基本的構成や論理的思考力を養うことと並行して、日常的・社会的場面に応じた実践的なコミュニケーション方法論を理解し、表現に反映させる	言語学習と並行し、映像やコラム等の多角的アプローチから、ヨーロッパ並びにドイツ語圏の人々の生活や習慣などに触れることにより、言語背景に内在する異文化理解を深める

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 （ ）	書	書					
A 単元：導入 【知識及び技能】 ドイツ語のつづり、発音規則、語彙 【思考力、判断力、表現力等】 自己紹介を通じた相互コミュニケーション 【学びに向かう力、人間性等】 ドイツ語圏、周辺諸国の概説	ドイツ語のつづりや音に慣れさせる。表現や語彙を何度も繰り返すことで自然と発話できるようにさせる：自己紹介、アルファベート、あいさつ、数詞(0-20)、つづりと発音、ドイツ語圏概説	○	○	○	○	○	【知識及び技能】 ドイツ語のつづり、発音規則、語彙が正しく理解できる 【思考力、判断力、表現力等】 自己紹介によるコミュニケーションがスムーズに運用できる 【学びに向かう力、人間性等】 ドイツ語圏に関する理解や関心を深めている	○	○	○	10
B 単元：Lektion1 【知識及び技能】 ドイツ語人称システム、規則変化動詞の現在人称変化、ドイツ語の定動詞の語順 【思考力、判断力、表現力等】 定動詞語順の論理的な文法構造(正置) 【学びに向かう力、人間性等】 文法に関して興味を持ち、学ぼうとする姿勢	会話演習(空港での出会い(1))・文法問題演習・独作文演習を通じ、動詞の文法的側面の論理的理解を促す：ドイツ語人称システム、規則変化動詞の現在人称変化、定動詞の語順(正置・定動詞第2位)	○	○	○	○	○	【知識及び技能】 ドイツ語の人称システム、規則変化動詞の人称変化、定動詞の語順が論理的に理解できる 【思考力、判断力、表現力等】 規則変化動詞を用いた応用会話が運用できる 【学びに向かう力、人間性等】 動詞文法に関して興味を持ち、積極的に学ぼうとする姿勢が見受けられる	○	○	○	10
C 単元：Lektion2 【知識及び技能】 最重要動詞sein, habenの現在人称変化と定動詞語順の論理的な文法構造(倒置) 【思考力、判断力、表現力等】 最重要動詞sein, habenの表現方法 【学びに向かう力、人間性等】 文法に関して積極的に学ぶ姿勢	会話演習(空港での出会い(2))・文法問題演習・独作文演習を通じ、最重要動詞の現在人称変化の理解と表現の実践を促す：最重要動詞sein, habenの現在人称変化と表現方法、定動詞の語順(倒置・定動詞第1位)	○	○	○	○	○	【知識及び技能】 sein, habenの現在人称変化、定動詞の語順が論理的に理解できる 【思考力、判断力、表現力等】 sein, habenの表現が応用的に運用できる 【学びに向かう力、人間性等】 英語と対比しながら積極的に学ぼうとする姿勢が見受けられる	○	○	○	8

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 【 や 】	話 【 発 】	書					
	D 単元：Lektion3 【知識及び技能】ドイツ語名詞の文法性、数、格役割と格変化 【思考力、判断力、表現力等】文中の名詞が担う格役割と構文 【学びに向かう力、人間性等】名詞の格役割と格変化に興味を持ち、学ぼうとする姿勢	会話演習(街の散策)・文法問題演習・独作文演習を通じ、ドイツ語名詞の文法性・文法格と格構造の論理的な理解を促す：ドイツ語名詞の文法上の性、数、格、格役割と格変化(定冠詞・不定冠詞)	○	○	○	○	○	【知識及び技能】ドイツ語名詞の文法性・文法格とその構造が論理的に理解できる 【思考力、判断力、表現力等】表現中の名詞の格役割と冠詞の格変化を的確に文中で選択できる 【学びに向かう力、人間性等】名詞文法への興味、意欲が見受けられる	○	○	○	10
	定期考査		○	○			○	【知識及び技能】【思考力、判断力、表現力等】が問われる	○	○		1
	前期のまとめ 文化演習	文化演習： 首都ベルリン、ドイツ文学、日独文化交流史						【学びに向かう力、人間性等】が問われる：言語背景に内在する異文化理解を深めている			○	1
後 期	E 単元：Lektion4 【知識及び技能】不規則変化動詞の型と現在人称変化 【思考力、判断力、表現力等】不規則変化動詞の表現と用法 【学びに向かう力、人間性等】獲得した知識・技能を自発的にコミュニケーションに応用していく姿勢	会話演習(学食での場面)・文法問題演習・独作文演習を通じ、不規則変化動詞の型を理解し、パターン練習を徹底する：不規則変化動詞の現在人称変化、辞書の使い方(1)、数詞(21-1000000)	○	○	○	○	○	【知識及び技能】不規則変化動詞の型と現在人称変化が論理的に理解できる 【思考力、判断力、表現力等】日常生活で頻繁に使用する動詞や数詞を自由に運用できる 【学びに向かう力、人間性等】表現の積極的参与、学習意欲が見受けられる	○	○	○	6
	F 単元：Lektion5 【知識及び技能】人称代名詞の3・4格、名詞の複数形 【思考力、判断力、表現力等】名詞の代名詞化の文中での応用 【学びに向かう力、人間性等】獲得した知識・技能を自発的にコミュニケーションに応用していく姿勢	会話演習(病院での場面)・文法問題演習・独作文演習を通じ、ドイツ語人称代名詞の格システムと、名詞の複数形への理解を促す：人称代名詞の3格・4格、名詞の複数形の作り方と格変化、辞書の使い方(2)、語彙(年号、曜日名、月名、季節名)	○	○	○	○	○	【知識及び技能】人称代名詞の格システムと、名詞の複数形の体系を英語との対照により理解できる 【思考力、判断力、表現力等】日常生活で頻繁に使用する語彙を自由に運用できる 【学びに向かう力、人間性等】表現の積極的参与、学習意欲が見受けられる	○	○	○	6
	G 単元：Lektion6 【知識及び技能】定冠詞類と不定冠詞類(所有冠詞と否定冠詞)の格変化 【思考力、判断力、表現力等】否定文keinとnichtの用法と否定疑問文 【学びに向かう力、人間性等】獲得した知識・技能を自発的にコミュニケーションに応用していく姿勢	会話演習(友人宅への訪問)・文法問題演習・独作文演習を通じ、ドイツ語冠詞類の理解を深め、運用範囲を拡大させる：定冠詞類と不定冠詞類(所有冠詞と否定冠詞)の格変化、否定文keinとnichtの用法と否定疑問文	○	○	○	○	○	【知識及び技能】定冠詞類と不定冠詞類(所有冠詞と否定冠詞)の格変化と用法を正しく理解できる 【思考力、判断力、表現力等】否定文ならびに否定疑問文の用法を応用的に運用できる 【学びに向かう力、人間性等】表現の積極的参与、学習意欲が見受けられる	○	○	○	6
	H 単元：Lektion7・8 【知識及び技能】前置詞概念と前置詞の格支配(2格, 3格, 4格, 3-4格) 【思考力、判断力、表現力等】文中での前置詞の用法 【学びに向かう力、人間性等】獲得した知識・技能を自発的にコミュニケーションに応用していく姿勢	会話演習(友人との会話、道案内、郵便局での場面)・文法問題演習・独作文演習を通じ、ドイツ語前置詞句形成の構造が英語よりも複雑なことを理解させ、運用につなげる：前置詞概念、前置詞の格支配(2格, 3格, 4格, 3-4格)、前置詞句の形成	○	○	○	○	○	【知識及び技能】前置詞の概念を論理的に理解し、前置詞の格支配に応じて、前置詞句を正しく生成できる 【思考力、判断力、表現力等】前置詞の用法を運用し、表現に応用できる 【学びに向かう力、人間性等】表現の積極的参与、学習意欲が見受けられる	○	○	○	10

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 [や]	話 [発]	書					
I 単元：Lektion9・10	【知識及び技能】「枠構造」の概念と話法の助動詞と分離動詞の用法 【思考力、判断力、表現力等】話法の助動詞や分離動詞表現と時刻、ユーロ 【学びに向かう力、人間性等】獲得した知識・技能を自発的にコミュニケーションに応用していく姿勢	会話演習(旅行案内所、ホテルでの場面)・文法問題演習・独作文演習を通じ、ドイツ語構文の最たる特徴である「枠構造」を導入し、表現理解を徹底させる：話法の助動詞と分離動詞(構造、人称変化、用法)、時刻表現、ユーロの読み方	○	○	○	○	○	【知識及び技能】 「枠構造」の概念と話法の助動詞と分離動詞の用法を論理的に理解できる 【思考力、判断力、表現力等】 話法の助動詞や分離動詞の表現と時刻表現、ユーロの読み方を自由に運用できる 【学びに向かう力、人間性等】 表現の積極的参与、学習意欲が見受けられる	○	○	○	8
定期考査			○	○			○	【知識及び技能】【思考力、判断力、表現力等】が問われる	○	○		1
後期・1年間のまとめ 文化演習		文化演習：EUとユーロ、ドイツの音楽、ドイツの教育制度、ドイツをめぐる諸問題(環境・宗教・移民)						【学びに向かう力、人間性等】が問われる：ヨーロッパ並びにドイツ語圏の人々の生活や習慣などに触れることにより、言語背景に内在する異文化理解を深めている				1
										○	合計	78